

プラスチックリサイクルについて 再生利用事業者の作業工程等の映像資料をご覧ください

海洋プラスチックごみ問題、気候変動問題、諸外国の廃棄物の輸入規制強化等への対応を契機として、国内におけるプラスチックの資源循環を一層促進する重要性が高まるなか、製品の設計からプラスチック廃棄物の処理までに関わるあらゆる主体におけるプラスチック資源循環等を促進することを目的に、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」（いわゆる「プラ新法」）が制定され、令和4年4月から施行されます。

神奈川県においても、これらの問題に積極的に対応するため、「かながわプラごみゼロ宣言」を行い、リサイクルされない、廃棄されるプラごみゼロを目指すため、①使い捨てプラ、いわゆるワンウェイプラの削減、②プラごみの再生利用の促進、③地域清掃活動などのクリーン活動等の拡大に取り組んでいます。

この取組の一つとして、令和2年度に神奈川県からの受託事業として「廃プラスチック類のリサイクルPRリーフレット」を作成しました。

この度、このリーフレットの掲載企業にご協力をいただき、廃プラスチック類のリサイクル事業への一層のご理解をいただくために映像資料を作成しました。排出事業者の皆様におかれましては、映像資料をご覧ください、プラスチックの資源循環促進に向けて、県内の優良なりサイクル事業者についての理解を深め、資源として有効活用していただきますようお願いいたします。

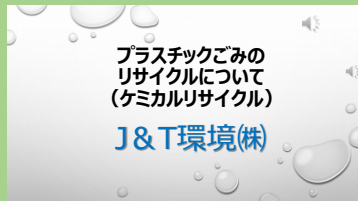
※ 下線の箇所をクリックすると、各映像資料と廃プラスチック類のリサイクルに取り組んでいるリサイクル事業者のホームページをご覧ください。

マテリアルリサイクル 映像資料



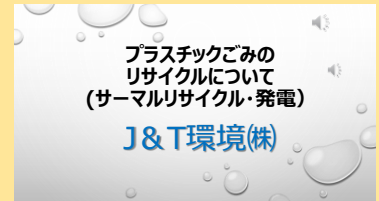
[南開工業株式会社](#)

ケミカルリサイクル 映像資料



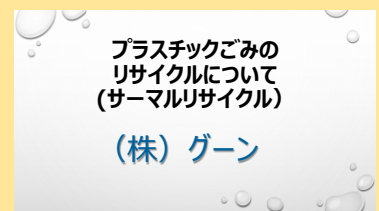
[J&T環境株式会社](#)

サーマルマテリアル・発電 映像資料



[J&T環境株式会社](#)

サーマルリサイクル・燃料化 映像資料



[株式会社グーン](#)